

監査報告第 10 号

平成15年3月12日

## 財政援助団体等監査結果報告

〔財団法人神戸港厚生サービス協会〕

神戸市監査委員	近	谷	衛	一
同	寺	坂	光	夫
同	福	浪	睦	夫
同	吉	田	謙	治

地方自治法第199条第7項の規定に基づき実施した平成14年度財政援助団体等監査について、同条第9項の規定によりその結果に関する報告を次のとおり決定した。

### 1 監査の対象

財団法人神戸港厚生サービス協会（以下「協会」という。）における出納その他の事務で、主として平成13年度執行の事務

### 2 監査の期間

平成14年12月19日～平成15年3月12日

### 3 監査の方法

監査は、出納その他の事務が法令等に基づき適正に行われているかについて、関係書類の調査とともに、関係職員に対する質問等の方法により実施した。

### 4 団体の概要

#### (1) 設立の趣旨

協会は、昭和20年6月に、船舶乗組員、港湾労働者及びその家族に対する福利を増進し厚生を図ることを目的に、財団法人神戸港厚生会として設立された。その後、平成6年5月に、港湾管理者に協力して神戸港の発展に寄与することを目的に付加して、財団法人神戸港厚生サービス協会に名称を変更している。

(2) 事業の概要

協会及び主な事業所の所在地は、第1表のとおりである。

主な事業は、第2表のとおりである。

第 1 表 協 会 等 の 所 在 地

事 業 所	所 在 地
協 会 ( 事 務 所 )	中央区波止場町5番6号中突堤旅客ターミナル2階
神 戸 海 員 会 館	中央区相生町1丁目3番5号
神 戸 港 海 員 厚 生 会 館	中央区元町通6丁目1番2号
神戸港摩耶船員サービスセンター	灘区摩耶埠頭1番地
神戸ヘリポート管理事務所	中央区港島中町8丁目1番地
施設保全課工務係	中央区港島4丁目1番9号
施設保全課施設係	中央区港島4丁目1番1号
設備保全所	中央区港島4丁目1番1号
摩耶埠頭料金事務所	灘区摩耶埠頭1番地
摩耶大橋料金事務所	灘区摩耶埠頭1番地
給 水 セ ン タ ー	中央区港島3丁目2番1号
須磨ヨットハーバー管理事務所	須磨区若宮町1丁目1番4号

第 2 表 比 較 業 務 量

項 目		13 年 度	12 年 度
港 湾 福 利 厚 生 施 設 運 営 事 業			
神 戸 海 員 会 館	宿 泊 利 用 室 数	8,296 室	8,447 室
	会 議 室 利 用 件 数	2,671 件	2,736 件
神 戸 港 海 員 厚 生 会 館	宿 泊 利 用 室 数	5,512 室	6,029 室
神 戸 港 摩 耶 船 員 サ ー ビ ス セ ン タ ー	宿 泊 利 用 室 数	4,167 室	6,967 室
神 戸 文 化 ホ ー ル 小 ホ ー ル	利 用 件 数	168 件	182 件
港 湾 福 利 厚 生 事 業			
み な と 神 戸 希 望 の セ ミ ナ ー	参 加 者 数	173 名	171 名
港 湾 施 設 管 理 業 務			
港 湾 幹 線 道 路	通 行 台 数	7,598,932 台	7,203,189 台
摩 耶 大 橋	通 行 台 数	1,628,068 台	1,513,979 台
港 島 ト ン ネ ル	通 行 台 数	1,731,705 台	1,629,205 台
ポ ー ト ア イ ラ ン ド 南 公 園 駐 車 場	利 用 台 数	32,527 台	31,451 台
ポ ー ト ア イ ラ ン ド 北 公 園 駐 車 場	利 用 台 数	10,396 台	10,872 台
岸 壁 給 水 業 務	給 水 量	344,741 m <sup>3</sup>	389,571 m <sup>3</sup>
神 戸 ヘ リ ポ ー ト	着 陸 回 数	3,509 回	2,887 回
須 磨 ヨ ッ ト ハ ー バ ー	利 用 許 可 隻 数	356 隻	404 隻

## (3) 本市との関係

協会の基本財産は1億134万円であり、本市は1億円(出捐率98.7%)を出捐している。

平成13年度は、公の施設の管理委託料として7億9,726万円を支出しているが、その主な内訳は、港湾幹線道路、摩耶大橋の管理業務委託料4億7,013万円、中突堤旅客ターミナル管理業務委託料1億6,628万円及び須磨ヨットハーバー管理業務委託料8,366万円である。

このほか、ガントリークレーン等荷役機械の点検補修業務及び岸壁給水業務等を委託している。

平成13年度末において、助役が会長に、本市派遣職員1人が常勤の常務理事に就任している。職員数は150人であり、そのうち本市派遣職員は43人である。

(4) 経営状況と財政状態

協会の会計は、公益法人会計基準を適用しており、消費税処理は税抜処理である。

ア 収支状況

収支状況は、第3表のとおりである。

第 3 表 比 較 収 支 計 算 書

(単位 金額：千円)

科 目	平成 13 年 度	平成 12 年 度	対 前 年 度 増 減	
	金 額	金 額		
収 入 の 部	基本財産等運用収入	1,686	1,329	357
	港湾福利厚生施設運営収入	157,654	170,850	△ 13,196
	神戸海員会館収入	92,321	93,494	△ 1,173
	神戸港海員厚生会館収入	23,842	26,117	△ 2,275
	神戸港摩耶船員サービスセンター収入	41,490	51,239	△ 9,749
	ヨットハーバー等管理付随事業収入	22,547	26,776	△ 4,229
	港湾施設管理業務受託収入	2,015,632	2,126,128	△ 110,496
	特定預金取崩収入	6,088	1,199	4,889
	雑収入	7,622	8,438	△ 816
	当期収入合計 (A)	2,211,228	2,334,720	△ 123,492
支 出 の 部	港湾福利厚生事業費	1,908	1,910	△ 2
	港湾福利厚生施設運営費	188,225	189,465	△ 1,240
	神戸海員会館費	95,102	98,356	△ 3,254
	神戸港海員厚生会館費	27,926	30,780	△ 2,854
	神戸港摩耶船員サービスセンター費	61,197	55,728	5,469
	寄付金支出	4,000	4,600	△ 600
	ヨットハーバー等管理付随事業費	17,174	19,065	△ 1,891
	港湾施設管理業務受託費	2,020,974	2,130,233	△ 109,259
	特定預金積立支出	2,966	3,463	△ 497
	雑支出	590	-	590
当期支出合計 (B)	2,231,837	2,344,136	△ 112,299	
当期収支差額 (C=A-B)	△ 20,608	△ 9,416	△ 11,192	
前期繰越収支差額 (D)	136,993	146,409	△ 9,416	
次期繰越収支差額 (E=C+D)	116,385	136,993	△ 20,608	

(注) 金額は、千円未満を四捨五入している。

イ 正味財産増減の状況

正味財産増減の状況は、第4表のとおりである。

第4表 正味財産増減計算書  
(単位 金額：千円)

科 目		平成13年度 金 額
増 加 の 部	資 産 増 加 額	48,474
	貯 蔵 品 購 入 額	30,440
	建 物 付 属 設 備 増 加 額	6,861
	什 器 備 品 購 入 額	170
	退 職 給 与 引 当 預 金 増 加 額	2,966
	減 価 償 却 引 当 預 金 増 加 額	8,037
	負 債 減 少 額	20,238
	退 職 給 与 引 当 金 取 崩 額	6,088
	賞 与 引 当 金 取 崩 額	14,150
	合 計 (A)	68,712
減 少 の 部	資 産 減 少 額	65,634
	当 期 収 支 差 額	20,608
	固 定 資 産 除 却 額	255
	建 物 減 価 償 却 額	4,352
	付 属 設 備 減 価 償 却 額	1,074
	什 器 備 品 減 価 償 却 額	1,492
	車 両 運 搬 具 減 価 償 却 額	1,119
	退 職 給 与 引 当 預 金 取 崩 額	6,088
	貯 蔵 品 払 出 額	29,566
	繰 延 資 産 減 少 額	1,080
	負 債 増 加 額	10,626
	退 職 給 与 引 当 金 繰 入 額	2,966
賞 与 引 当 金 繰 入 額	7,660	
合 計 (B)	76,260	
当 期 正 味 財 産 増 加 額 (C=A-B)		△ 7,548
前 期 繰 越 正 味 財 産 額 (D)		457,133
期 末 正 味 財 産 合 計 額 (E=C+D)		449,584

(注) 金額は、千円未満を四捨五入している。

ウ 財政状態

財政状態は、第5表のとおりである。

第 5 表 比 較 貸 借 対 照 表

(単位 金額：千円)

科 目	平成 13 年度 末	平成 12 年度 末	対 前 年 度 増 減
	金 額	金 額	
資 産	1,287,755	1,492,985	△ 205,230
I 流 動 資 産	887,617	1,085,549	△ 197,932
1 現 金 預 金	824,654	985,869	△ 161,215
2 前 払 費 用	184	1,505	△ 1,321
3 貯 蔵 品	3,882	3,008	874
4 未 収 金	58,897	95,167	△ 36,270
II 固 定 資 産	398,855	405,074	△ 6,219
1 基 本 財 産	101,345	101,345	0
2 投 資 有 価 証 券	124,040	133,916	△ 9,876
3 建 物	94,659	99,011	△ 4,352
4 付 属 設 備	12,349	6,562	5,787
5 車 両	3,108	4,227	△ 1,119
6 什 器 備 品	6,761	8,338	△ 1,577
7 電 話 加 入 権	457	457	0
8 退 職 給 与 引 当 預 金	26,366	29,488	△ 3,122
9 減 価 償 却 引 当 預 金	29,771	21,730	8,041
III 繰 延 資 産	1,283	2,363	△ 1,080
繰 延 資 産	1,283	2,363	△ 1,080

科 目	平成 13 年度 末	平成 12 年度 末	対 前 年 度 増 減
	金 額	金 額	
負 債 及 び 正 味 財 産	1,287,755	1,492,985	△ 205,230
負 債	838,171	1,035,853	△ 197,682
I 流 動 負 債	811,805	1,006,365	△ 194,560
1 未 払 金	705,564	883,658	△ 178,094
2 前 受 金	29	26	3
3 預 り 金	98,551	108,530	△ 9,979
4 賞 与 引 当 金	7,660	14,150	△ 6,490
II 固 定 負 債	26,366	29,488	△ 3,122
1 退 職 給 与 引 当 金	26,366	29,488	△ 3,122
正 味 財 産	449,584	457,133	△ 7,549
I 正 味 財 産	449,584	457,133	△ 7,549
(うち基本財産)	101,345	101,345	0
(うち当期正味財産減少額)	7,548	2,216	5,332

(注) 金額は、千円未満を四捨五入している。

## 5 監査の結果

経営状況は、神戸海員会館を始めとする港湾福利厚生施設利用者の減少や、神戸港摩耶船員サービスセンターの改修等により、当期収支差額は2,060万円の赤字となっている。

事業面では、港湾福利厚生施設の運営を行うとともに、船舶乗組員及びその家族を対象としたセミナーを開催した。また、港湾管理者からは港湾施設の維持管理業務等を受託するなど、設立の目的に沿って運営されており、その役割を果たしているものと認められた。

港湾幹線道路等の公の施設の管理運営については、条例等に従って適正に管理運営されていた。協会の出納その他の事務については、適正に行われているものと認められた。

以上、監査の結果を述べたが、引き続き、効率的な業務運営に努めるとともに、港湾管理者に協力して神戸港の発展に寄与されることを希望する。